

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
第1章 計画の策定にあたって				
1	6	SDGsに対応した計画推進	本経過においては、以下の <u>9の目標</u> と関連づけて施策を推進します。	本経過においては、以下の <u>10の目標</u> と関連づけて施策を推進します。
第2章 こどもと子育て当事者を取り巻く現状				
2	58	第2次子ども・子育て支援事業計画の検証 基本目標3	<u>幼児期</u> の教育・保育については、待機児童ゼロを継続し、学童期においては、新規放課後児童クラブを開設し、働きながら子育てができる環境の充実を図りました。	「 <u>幼児期</u> の教育・保育については、待機児童ゼロを継続し、学童期においては、新規放課後児童クラブを開設し、働きながら子育てができる環境の充実を図りました。
3	59	第2次子ども・子育て支援事業計画の検証 基本目標6	<u>子育てを支援する生活環境の整備については、住環境、道路環境等子育てにやさしい町の環境整備を推進しており、主に町営住宅整備、住宅の補助金制度、道路・歩道の整備、公共施設のバリアフリー化やユニバーサルデザイン化を行っています。</u>	<u>子育てを支援する生活環境の整備は、子育てにやさしい住環境、道路環境、町の環境づくりを推進しており、主に町営住宅整備、住宅の補助金制度、道路・歩道の整備、公共施設のバリアフリー化やユニバーサルデザイン化を行っています。</u>
4	60	第2次子ども・子育て支援事業計画の検証 基本目標7	保育所や小・中学校での交通安全教室の開催、警察と連携した地域住民による <u>町内</u> パトロール等の防犯体制の強化、防犯に関する情報提供等を行っています。	保育所や小・中学校での交通安全教室の開催、警察と連携した地域住民による <u>庁内</u> パトロール等の防犯体制の強化、防犯に関する情報提供等を行っています。

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
5	60	第2次子ども・子育て支援事業計画の検証 基本目標8	男女共同参画の意識づくりについては、「はこね男女共同参画推進プラン」に基づき、子育てへの男女共同参画につながる施策を展開しており、講演会の開催、事業所における子育て支援、 <u>地域活動への</u> 男女の参画支援、働きたい女性への支援等を行うとともにワーク・ライフ・バランスや男性の育児休暇取得等についての啓発も行っています。  また、事業者における家庭生活と職業生活の <u>両立を支援する意識の醸成が必要です。</u>	男女共同参画の意識づくりについては、「はこね男女共同参画推進プラン」に基づき、子育てへの男女共同参画につながる施策を展開しており、講演会の開催、事業所における子育て支援、 <u>子育てへの男性や地域活動への</u> 男女の参画支援、働きたい女性への支援等を行うとともにワーク・ライフ・バランスや男性の育児休暇取得等についての啓発も行っています。  また、事業者における家庭生活と職業生活の <u>両立の意識醸成が必要です。</u>
第3章 計画の基本的な考え方				
6	62	基本的な視点 基本的な視点2	子育て当事者の状況は、核家族や2世帯同居等 <u>家庭環境、</u> 家族の就労状況によっても様々な影響を受けます。	子育て当事者の状況は、核家族や2世帯同居等 <u>家庭環境の影響、</u> 家族の就労状況によっても様々な影響を受けます。
7	64	基本目標 基本目標3	・子育てシェアタウン推進事業等様々なイベントを開催し、 <u>親子や多世代が参加できる機会の創出の充実</u> を図ります。	・子育てシェアタウン推進事業等様々なイベントを開催し、 <u>機会創出の充実</u> を図ります。

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
第4章 基本目標ごとの取組				
8	69	基本目標 1-1 基本方針	町の人口増加及び定住促進により活力あるまちづくりを推進するため、 <u>町内</u> に住宅を取得した若者世帯に取得費の一部を補助します。	町の人口増加及び定住促進により活力あるまちづくりを推進するため、 <u>箱根町内</u> に住宅を取得した若者世帯に取得費の一部を補助します。
9	71	基本目標 1-3 基本方針	男性向けの子育て参画を促すイベントや講座の周知、働きたい女性への <u>情報提供等</u> 、男性と女性の仕事と家庭生活の両立支援を行います。	男性向けの子育て参画を促すイベントや講座の周知、働きたい女性への <u>情報提供等</u> 男性と女性の仕事と家庭生活の両立支援を行います。
10	72	基本目標 1-3 主要事業の内容 子育てへの男性の参画・家庭と仕事の両立環境の促進 事業内容 1 つ目	はこね男女共同参画推進プランに基づき、 <u>子育ての</u> 男女共同参画につながる施策を展開します。	はこね男女共同参画推進プランに基づき、 <u>子育てへの</u> 男女共同参画につながる施策を展開します。
11	72	基本目標 1-3 主要事業の内容 子育てへの男性の参画・家庭と仕事の両立環境の促進 事業内容 4 つ目	プレママ・パパ（出産育児）教室や <u>家庭教育講座を推進し、ワーク・ライフ・バランスの啓発と</u> 意識の醸成を図ります。	プレママ・パパ（出産育児）教室や <u>家庭教育講座の推進とワーク・ライフ・バランスの啓発を行い、</u> 意識の醸成を図ります。

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
12	72	基本目標 1-3 主要事業の内容 働きたい女性への支援 事業内容	町内での就労を希望している女性への情報提供を行います。 <u>また</u> 、箱根DMOと連携し、町内事業所に <u>おいて</u> 、子育て中の女性が働きやすい時間帯や短時間シフトの仕事を紹介します。	町内での就労を希望している女性への情報提供を行います。 <u>また</u> 箱根DMOと連携し、町内事業所において子育て中の女性が働きやすい時間帯や短時間シフトの仕事を紹介します。
13	73	基本目標 2-1 母子の健康の促進	母子の健康の促進にあたっては、妊婦・乳幼児健康診査をはじめとした各種健康診査や訪問指導を <u>実施し、ハイリスクケース</u> や支援が必要な家庭を把握し適切な支援につなげています。	母子の健康の促進にあたっては、妊婦・乳幼児健康診査をはじめとした各種健康診査や訪問指導を <u>実施</u> しており、そこから <u>ハイリスクケース</u> や支援が必要な家庭を把握し適切な支援につなげています。
14	73	基本目標 2-1 基本方針	訪問事業や各種イベントを <u>通じ、妊産婦に対して</u> 、出産・子育てに関する知識の普及に努めます。	訪問事業や各種イベントを <u>通じて</u> 、妊産婦に対する <u>出産・子育てに関する知識の普及</u> に努めます。
15	73	基本目標 2-1 主要事業の内容 妊婦・乳幼児健康診査 事業内容	<u>乳幼児健康診査</u> 未受診児で虐待の危険が高いハイリスクケースについては関係機関と情報共有を行い、適切な支援につなげます。	<u>乳幼児健診</u> 未受診児で虐待の危険が高いハイリスクケースについては関係機関と情報共有を行い、適切な支援につなげます。

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
16	74 80	基本目標 2-1 主要事業の内容 事業名	妊婦等包括相談支援事業（伴走型支援）	妊婦等包括支援相談支援（伴走型支援）
17	74 80	基本目標 2-1 主要事業の内容 妊婦等包括相談支援事業 事業内容	妊娠届出時より、妊婦や0歳から2歳の低年齢期の子育て当事者に <u>対し</u> 、出産や育児等の見通しを立てるための面談や情報発信を <u>行い</u> 、必要な支援や経済的支援につなげます。	妊娠届出時より妊婦や0歳から2歳の低年齢期の子育て当事者に、出産や育児等の見通しを立てるための面談や情報発信を <u>通じ</u> て必要な支援や経済的支援につなげます。
18	84	基本目標 3-3 主要事業の内容 公園などこどもの遊び場の整備 事業内容 4 つ目	<u>また</u> 、定期利用団体ほか各種団体等との連携によって、多世代交流につながる事業を展開していきます。	また定期利用団体ほか各種団体等との連携によって、多世代交流につながる事業を展開していきます。
19	86	基本目標 3-4 主要事業の内容 民生委員・児童委員等の活動 事業内容	民生委員・児童委員として、町内の各種イベントに積極的に参加し、委員活動の周知を図るとともに、研修等を <u>通じて</u> 、委員の資質向上を図ります。	民生委員・児童委員として、町内の各種イベントに積極的に参加し、委員活動の周知を図るとともに、研修等を <u>通じて</u> 委員の資質向上を図ります。

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
20	86	基本目標 3-4 主要事業の内容 育児サークル等住民の活動の 支援 事業内容	育児サークルや地域の活動の情報提供を <u>行い</u> 、子育てに関する住民活動を支援します。	育児サークルや地域の活動の情報提供を <u>行い</u> 子育てに関する住民活動を支援します。
21	88	基本目標 3-5 主要事業の内容 不妊・不育症治療費助成 事業内容	不妊症や不育症の治療を受けている <u>夫婦等</u> に対して、保険適用外となった治療費の一部を助成します。	不妊症や不育症の治療を受けている <u>夫婦</u> に対して、保険適用外となった治療費の一部を助成します。
22	90	基本目標 3-6 主要事業の内容 ファミリー・サポート・センター事業 事業内容	<u>子育て世帯の送迎などのニーズに対応できるように体制の確保など実施に向けて検討を行います。</u>	<u>送迎や預かり等の育児に関する援助を受けたい人と援助を行いたい人が、会員となって相互に助け合うファミリー・サポート・センター事業の実施を検討します。</u>
23	92	基本目標 4-1 次世代の親の育成	町立小・中学校においては認定こども園、保育所、幼稚園との異年齢交流活動や交流学习、ボランティア活動を実施し、乳幼児等とふれあう機会の促進を通じて、子育てや家庭の大切さ、こどもへの愛情、親への感謝を学び、将来の子育てに対して期待や意欲を持てるよう <u>取組を推進しています。</u>	<u>次世代の親の育成にあたっては、町立小・中学校においては認定こども園、保育所、幼稚園との異年齢交流活動や交流学习、ボランティア活動を実施し、乳幼児等とふれあう機会の促進を通じて、子育てや家庭の大切さ、こどもへの愛情、親への感謝を学び、将来の子育てに対して期待や意欲を持てるよう図っています。</u>

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
24	96	基本目標 4-4 主要事業の内容 親子関係形成支援事業 事業内容	親子間における適切な関係性の構築を目的として、児童及びその保護者に対し、当該児童の心身の発達の状況等に応じた情報の提供、相談及び助言その他の必要な支援を <u>行います。</u>	親子間における適切な関係性の構築を目的として、児童及びその保護者に対し、当該児童の心身の発達の状況等に応じた情報の提供、相談及び助言その他の必要な支援を <u>行う事業</u>
25	98	基本目標 4-6 健全育成の環境づくり	そのほか、町立小・中学校での望ましいスマートフォン等モバイル端末の使い方の指導や、小田原市消費生活センターと連携しながら消費生活教育を行い、こどもたちの健全な生活を <u>促進しています。</u>	そのほか、町立小・中学校での望ましいスマートフォン等モバイル端末の使い方の指導や、小田原市消費生活センターと連携しながら消費生活教育を行い、こどもたちの健全な生活を構築しています。
26	98	基本目標 4-1 主要事業の内容 有害環境の改善 事業内容	子ども 110 番の家や街頭パトロールなどの運動、地域の商店や事業所等の協力 <u>により、</u> 地域の有害環境の改善を図ります。	子ども 110 番の家や街頭パトロールなどの運動、地域の商店や事業所等の協力を <u>仰ぎ、</u> 地域の有害環境の改善を図ります。
27	104	基本目標 5-4 主要事業の内容 困難を抱えるこども・若者、 家庭への支援の充実 事業内容	<u>かながわ子ども・若者総合相談センター</u> や神奈川県西部青少年サポート相談室と <u>連携した</u> 相談体制の整備を検討します。	<u>県のかながわ子ども・若者総合相談センター</u> や神奈川県西部青少年サポート相談室と <u>連携し</u> 相談体制の整備を検討します。

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
第5章 教育・保育、子育て支援事業の量の見込み				
28	116	0～2 歳児の保育利用率 令和 10 年度の保育所入所児童数 保育利用率	<u>49</u> <u>50.5</u>	<u>50</u> <u>51.5</u>
30	128	4-2 量の見込みと確保対策等 ⑮乳児等通園支援事業	保育所等において、6 か月から満3 歳未満の保育所等に通っていない <u>乳幼児</u> を対象に、適切な遊び及び生活の場を与えるとともに、 <u>乳幼児</u> 及びその保護者の心身の <u>状況</u> や養育環境を把握するための <u>面談、情報の提供</u> 、助言その他の援助を行う事業です。	保育所等において、6 か月から満3 歳未満の保育所等に通っていない乳児又は <u>幼児</u> を対象に、適切な遊び及び生活の場を与えるとともに、 <u>当該乳児又は幼児</u> 及びその保護者の心身の <u>状況</u> 及び養育環境を把握するための <u>当該保護者との面談並びに当該保護者に対する子育てについての情報の提供</u> 、助言その他の援助を行う事業です。
31	128	4-2 量の見込みと確保対策等 ⑯産後ケア事業	退院直後の母子に <u>対して</u> 、心身のケアや育児のサポート等きめ細かい支援を実施する事業です。	退院直後の母子に <u>対して</u> 心身のケアや育児のサポート等きめ細かい支援を実施する事業です。



## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）

	ページ	項目等	修正後	修正前
第6章 計画の推進に向けて				
32	133	第6章「計画の推進にむけて」 1 計画の推進体制	<p>本計画の推進にあたっては、町内の関係機関と連携して横断的な施策に取り組むとともに、認定こども園、保育所、幼稚園、小・中学校、企業、町民と連携して、多くの方の意見を取り入れながら取組を広げていきます。</p> <p><u>「こども大綱」の理念やこども・若者の権利について幅広く周知・啓発に取り組み、社会全体の理解の促進を図ります。</u></p> <p><u>こども・若者に関する施策の策定や実施などにあたって、当事者であるこども・若者の意見反映や社会参画を積極的に取り入れることは、施策の実効性を高めることにつながるとともに、こども・若者にとって、自己肯定感や社会の一員としての主体性を育む経験となることも期待されます。このため、施策の目的や内容、対象とするこども・若者の年齢や発達程度などに応じて、様々な手法で意見聴取する機会の充実に努めながら計画を推進していきます。</u></p> <p>また、社会情勢の急速な変化にも柔軟に対応し、事業に的確に反映します。</p> <p>新たな課題についても、積極的に早期に取り組みます。</p>	<p>本計画の推進にあたっては、町内の関係機関と連携して横断的な施策に取り組むとともに、認定こども園、保育所、幼稚園、小・中学校、企業、町民と連携して、多くの方の意見を取り入れながら取組を広げていきます。</p> <p><u>「こども大綱」の理念を踏まえ、こども・若者の意見反映及び社会参画を積極的に取り入れ、こども・若者本人が計画の一定の役割を担う認識のもと、計画を推進していきます。</u></p> <p>また、社会情勢の急速な変化にも柔軟に対応し、事業に的確に反映します。</p> <p>新たな課題についても、積極的に早期に取り組みます。</p>

## 修正箇所一覧（12/10 子ども・子育て会議後）